

# 仲間と造る未来



## 愛媛建労

発行所  
愛媛県建設労働組合  
〒790-0012  
松山市湊町8丁目111-1  
TEL. 089-941-4562  
FAX. 089-947-6340  
発行人 甲斐 忍  
編集 教宣部

[URL] <https://www.ai-ken.org/>  
[E-mail] [info@ai-ken.org](mailto:info@ai-ken.org)

### 組合員数の動向

加入者 29人  
脱退者 28人  
前月比 +1人  
12月末現在  
5,155人

お知らせ 「税金自主申告会」へ加入しよう  
組合では記帳方法や税制改正に伴う変更点について学習会を開き、3月には確定申告書を組合が一括して県下の税務署へ提出しています。税金の悩みも一括申告会へ加入し解決しよう。



令和七年元旦  
愛媛県建設労働組合

役職員一同



木造応急仮設住宅実習訓練研修会(記事3面)＝砥部町・陶街道ゆとり公園(2024年12月17日)



執行委員長 甲斐 忍

組合員の皆さん、ご家族の皆さん、新年あけましておめでとうございます。  
昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、建設業を取り巻く環境は厳しい状況が続きましたが、皆様には日頃より組合活動にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。  
また、松山市の県武道館で開催された第40回全国青年技能競技大会で、愛媛建労の若手大工が素晴らしい技術力を見せつけ、地域に大きな感動を与えてくれました。この大会の成功は、組合員の皆様の日頃の努力の賜物であり、心から感謝申し上げます。  
さて、令和7年を迎えるにあたり、我が国を取り巻く環境はますます厳しさを増しております。物価の高騰、特に建築資材の高騰と、働き方改革による稼働日数の低下に伴う手取り賃金の減少、人手不足特に若年者の不足による後継者問題等により、建設業界は大きな変革期を迎えております。  
このような中、我々愛媛建労は、組合員の皆様と力を合わせ、困難な状況を乗り越え、更なる発展を目指します。組合員・家族の皆様には、今後とも変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。  
本年の干支は「乙巳(きのとみ)」とされます。それぞれの意味から今年は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると言われています。多くの人にとって成長と結実の時期となる可能性が高く、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しています。  
しかし、すべての人が同じペースで結果を得られるわけではありません。そのため、令和7年は辛抱強さが試される年にもなります。すぐに結果が出なくても、焦らず粘り強く取り組む姿勢が重要です。自分のペースを保ちながら着実に進めていくことで、最終的には皆様の望む結果に近づく良い年になります。どうぞお祈り申し上げます。  
令和7年元旦



# 各支部長より

## 新年の抱負

今年も県下12支部の支部長の皆さんに、令和6年の組合運動の成果や反省点について、また7年に向けて、組合運動において充実すべき事業や新に取り組むべき運動について、新年の抱負を一言ずつ頂きました。

記載内容…【名前・所属支部・職種・年齢・干支】成果や反省▼抱負  
(年齢は令和7年1月1日時点)



【平塚 昌郁・西条周 桑・大工・68歳・申】住宅デパートと組織拡大運動では、各理事の協力により例年通りの運動はできたと思います。ただ日程が



【澤田 健二・伊予・大工・72歳・辰】昨年も諸役員さんの協力で活動を行うことができました。拡大と健診の受診率の向上は伸び悩みましたが、



【白石 公正・新居浜・設計監理・71歳・巳】5月に防災講習会と賃金チラシ配りを行い、6月の総会で委員長に就任。8月に木工教室を行い大変好評だったので今後にも生かします▼組織拡大を中心に、健康診断の受診率向上や、組合員にとって有益な情報提供や情報交換、木工教室や子ども食堂への寄付など、地域社会への貢献活動を企画します。



【中塚 政敏・大洲・大工・72歳・辰】昨年も高齢による脱退者もあり、若い人の建築就労者も少ないので、組合員の増加にはなりません▼今年も組織拡大や特定健診の増加や、若い人が働ける職場になるよう組合員の皆さんと頑張ります。



【浅海 和志・松山・大工・63歳・丑】各Bでの健康体力づくり教室、住宅デー、キッズジョブの開催など、分会長さんの協力も頂き無事開催する事ができました。子ども食堂への募金活動ができていない事が気になっています▼若年者に魅力ある現場、環境づくりを目指し、若年者の新加入、また労働者不足の中、物づくりの楽しみも発信し、役員一体となり組織のPRにも努めます。



【亀井 浩二・北条・設計監理・65歳・亥】令和6年の組合活動は計画通り実施する事ができましたが、残念ながら組織拡大には至りませんでした。子供向けの木工教室は盛況で今後の活動の励みになりました▼多くの組合員の皆さんに、楽しく参加してもらえよう活動をしていきます。その中で情報発信や親睦活動を行うことで組織拡大を目指したいと思っています。



【藤田 秀樹・宇摩・大工・67歳・酉】全ての組合行事を滞りなく実施できました。ご協力ご支援ありがとうございました▼今年はいよいよマイナペンカードと保険証の一体化を国策として求められています。暮らしと健康を守るために、この中健診保をみんなで守りたいと思います。同時に積極的な健康づくりとして集団健診の呼びかけを実施します。



【魚住 久雄・南予・建具・73歳・卯】組合員の協力のもと健康体力づくり、住宅デー、親子木工教室では子ども食堂連絡協議会の協力で多数参加してきて良かったです。組織拡大はできませんでしたが▼今年も組織拡大運動も組合員と共に協力しながら行いたいと思います。健康体力作り、住宅デー、木工教室は好評なので、開催できるようにします。



【大下 守・城北・大工・69歳・未】昨年は健康保険料の値上げ等もあり若干の組合員の減少になりました。まだコロナ前の様な活動に戻ってないように思います。もっと組合のアピールをしていきます▼今年度は組合員数の回復に向けて組織の拡大に力を入れていきたいと思っています。動く看板として車に取り外しのできるステッカーを作り、組織拡大に役立てていきます。



【篠宮 勝敏・今治・配管工・58歳・午】住宅デーはフェスタに参加して木工教室を小学生以下で行い、組合のアピールもでき、体力づくりも若い組合員に呼びかけ参加してもらい組織拡大のアピールもできました▼組合員の増員に頑張り、脱退も高齢者の人だけで抑え、組合員維持に頑張ります。7年度も各イベントに参加して組合のアピールに頑張ります。



【石川 治由・川之江三島・配管工・52歳・子】今年も体力づくりには、多数が参加し親睦を深めました。子ども食堂への寄付ではおかげを増やせると喜ばれました▼組合員の高齢化が進み、組織数が伸びない現状です。建設産業で働く未加入者に対して、積極的に広報し、組合活動についても新しいアクションをおこし、魅力ある組合にしていきます。



【谷田 彰・全新居浜・大工・73歳・卯】住宅デーは自治体と協賛で文化祭イベント行事に組合員さんの協力でものづくり親子木工教室を行い、大変盛況で予備材料も使い切りしました。健康体力づくりのウォーキングもたくさんの参加を頂きました▼皆さん感じているように建設職人の高齢化が進む中、業界では法改正に準じた講習会への参加を呼びかけ組合員一丸となって組織拡大につなげたいと思います。



# じっさいと話し 後日3人が申し込みへ

組織拡大行動・北条

【乗松 知文・北条・通 月3日北条商工文化祭に  
信員・内装工・60歳】11 伴い当組合も木工教室や、



会場内で人混みを見つけ、足を運び対話し、拡大につなげる

まな板販売等で出店して  
います。人がたくさん集  
まる日にあわせて、組織  
拡大行動も行いました。  
組合ブースへの来場者  
だけでなく、会場内で人  
混みを見つけ声をかけま  
す。イベントや売店で行  
列ができて並んで待つて  
いる人は、時間があるた  
め、しっかりと話を聞い  
てくれます。  
パンフレットを持ち組  
織拡大のため組合未加入  
者の紹介のお願いに行き  
ます。今まで組合の存在  
の良きスタートです。

この10日後に3名が労  
災に入りたいと組合に連  
絡がきました。配った人  
の労をねぎらう様な幸先  
のよいスタートです。

## 木造仮設住宅実習訓練研修

## 災害時の早期復旧に向けて 界壁施工を学ぶ

【教宣部】能登半島地  
震から1年。全木協が  
建設した応急仮設木造  
住宅は9団地、合計6  
23戸。全建総連傘下  
の41県連・組合から8  
09人が参加し、延べ  
2万873人工となり

ました。愛媛からは4  
人が参加し延べ179  
人工として協力しました。  
また9月下旬に発生  
した奥能登豪雨により

新たに2団地156戸  
の工事が12月から開始  
されました。  
現場へ駆けつけた時  
にスムーズに作業に取  
り掛かれるように12月  
17日に砥部町陶街道ゆ  
とり公園で木造仮設住  
宅実習訓練を実施。木  
造の仮設住宅組み立て  
と界壁施工について組  
合員14人が学びました。

被災した地域の早期  
復旧に向けて、仲間と  
共に仕様や工程の確認  
など事前に訓練し備え  
ます。  
2020年の熊本豪雨、  
2018年の西日本豪  
雨災害など、応急仮設  
木造住宅の建設の際に  
は愛媛の仲間も駆けつ  
けています。住居は生  
活の中で欠かせません。  
迅速に対応することで  
被災した方より良い  
未来を描きます。

## 研修に 参加して



高出さん・37歳

松山支部・高出嘉人さん  
6年前に野村の現場を  
経験。開始直後は自分も  
周りも何も分からない状  
況です。



富谷さん・38歳

北条支部・富谷通章さん  
大洲・野村の現場を経  
験。短い工期のため忙し  
かった。ぜひ若い人に研  
修を受けてほしい。



温かい居場所を作る川口代表(右)へ寄附金を手渡す

【鈴木 栄子・宇摩・書  
記】毎月第4土曜日に四  
国中央市土居町で活動し  
ている子ども食堂「の  
あ」へ11月23日7万円の  
寄附金を川口代表へ手渡  
しました。  
この施設では食堂の他、  
学習支援や子育て支援、  
子どものための温かい居  
場所作りを目指し地域の  
方々の支援やご厚意、ま  
た、たくさんさんのボラン  
ティアの皆様の応援を借  
りて開催しています。

## 笑顔あふれる施設

子ども食堂寄付・宇摩

## 地域みんなで応援

料金は子どもは無料、  
大人300円。予約制で  
予定数に達し次第受付終  
了となります。  
今回は予約をしていな  
かったので食事はできま  
せんでしたが、彩り豊か  
で、品数豊富なお弁当や  
食材が並んでいました。  
初めて訪れた子ども食  
堂でしたが、温かい雰囲  
気の中、皆さんの笑顔が  
とても印象的で、また行  
きたいと思える場所とし  
て。

## 杜協から8カ所へ

子ども食堂寄付・新居浜

【白石 公成・新居浜・  
支部長・設計監理・71  
歳】11月11日に新居浜市  
総合福祉センターで、市  
社会福祉協議会小野正師  
会長へ子ども食堂への寄  
付をしました。

9月から10月の間、イ  
が集まりました。  
今回寄付した大切なお  
金は、社会福祉協議会を  
通じて、2月頃に市内の  
子ども食堂8カ所へ寄付  
されます。ご協力いただ  
いた皆様、ありがとうございました。

ベント会場や組合窓  
口へ募金箱を設置。  
皆様ご協力のもと、  
約6万7千円の募金



断熱材の上にボードを貼り界壁を仕上げていく

## 全現場きれいに整頓

## 伊予・安全パトロール



安全な現場か各項目を確認

【徳本 伸二・伊予・労  
対部長・建築板金・59  
歳】安全パトロールとし  
て11月18日に松山市、松  
前町、伊予市で稼働して  
いる7件の現場を4人で  
見て回りました。

また足場の無い現場も  
ありましたが、労災事故  
と施工主様への配慮もあつ  
て、整理整頓は皆さんさ  
れていました。



### 私の趣味

通信員  
記:長岡 博明(67歳)



短大在学時に出場した大会での一振り=東京代々木公園

### 夏休みも冬休みも仕事前も練習

CHECK

中学校に入る時、友達と何の部がいいのかと相談し合ったら、テニス部という結論になりました。硬式テニス部がない時代だったので、軟式テニス部に入部。2年、3年生の先輩の知り合いが複数人いたことも軟式テニス部入部の後押しになったと思います。

私は部では珍しいサウスポーだったこともあり、先輩たちは練習をより一層厳しくされていたと思います。夏休みも冬休みも練習を継続し、そうした厳しいご指導のもと、色々な大会に出場しました。大人になっても堀之内で朝練をしたあと仕事に励んだり、知り合いの会社のテニス部に入って練習し交流会の試合に出たりしました。

ある日、友達からクラブに入らないかと勧誘があり、50人程の人数で試合をしました。相手を決めずにランダムに試合し、優勝することもありました。

お祭りの際には、久しぶりにテニスの後輩に会い、長岡さんの球が強くてとれなかったと昔話に花を咲かせました。東京の代々木の公園で試合をしたこともありました。

今でも木のラケットを5〜6本持っています。久しぶりにラケットを握りましたが、まだ感覚を覚えていて良かったです。またテニスをやりたい気持ちがあります。体力がついていけないかもしれませんが、時間があったらやりたいと思います。

次号は城北支部

## 読者の近況

### 職人の技生かす活動

廃材を再利用したベンチ、職人さんの技能を活用した活動、イベントで地域貢献ができています。が素晴らしいと思います。

(組合員 42歳)

### 仕事は当分続ける

年金受給始めましたが、まだ当分仕事を続けるつもりです。

数年前から日経新聞の土曜版に掲載のナンプレを毎週解いています。「超難問」だと、かなり時間がかかりますが解けるとスッキリします。

(組合員 66歳)

### これで私の勝ちだ

主人に「これやってみて」と言われて紙を渡されました。今まで一度も

### 鈍行で岡山へ

先月、夫婦で岡山のカキのお好み焼きを食べに行きました。いつもは車でありますが、鈍行JRで3回乗り換え片道約3時間か

### 嫁に感謝

これから気温も低くなり、体調を崩さないように

### 解いた事のないナンプレの問題でした。最初は、こんな解けるはずがないと思いましたが何かに負けた気がするのが嫌で、意地になってやったら初挑戦で解けたのです。

これで私の勝ちだ。

(家族 59歳)

### 建国保の補助金

中建国保の保養施設を利用して鹿児島に行ってきました。施設の人達も優しくて、楽しい思い出になりました。

(家族 68歳)

## AI-KENナンプレ

難易度:★★★

前回の解答【2】

5	2	6	1	9	3	4	8	7
3	1	4	6	7	8	9	5	2
9	8	7	2	4	5	3	1	6
8	7	5	4	1	2	6	3	9
6	4	2	8	3	9	5	7	1
1	9	3	7	5	6	2	4	8
4	6	8	5	2	1	7	9	3
7	3	1	9	6	4	8	2	5
2	5	9	3	8	7	1	6	4

						6		7
9		1					2	
	7		3		2			
				6		3	□	8
	4						6	
1		2		8				
		□	7		4		5	
	3					2		6
7		8						


【解き方】マスに1〜9の数字を入れる。二重枠の合計が答え。例) 3と4の場合は7が答え

【ルール】①どのタテ列・ヨコ列にも1〜9の数字が1個ずつ入る。②区切られた3×3のどのブロックにも1〜9の数字が1個ずつ入る。

解答は住所・氏名・年齢・職種と近況などを添え、1月19日までに〒790-0001 松山市湊町8-1111-1・AI-KEN教宣部までハガキ、メール、FAXでお送りください。必ず組合員氏名も記載して下さい。5名に抽選でギフト券をプレゼントします。

TEL: kyousen@ai-ken.org  
FAX: (089)947-6340

【前回当選者】▼寺川登さん▼紀井文夫さん▼渡部信明さん▼白石優子さん▼上甲由美子さん (正解者17人)



## 第67回 建設事業ノーダン運動

令和7年1月～3月実施

スローガン  
仲間の声で危険を防ごう、  
未来へつなぐ  
安全な職場

三大災害を撲滅しよう!  
(墜落・転落、崩壊・倒壊、建設機械等の災害)

### 1月の行事予定

6	仕事始め
15	執行委員会
15	税務署挨拶まわり
16	
19	四国ブロック協議会
19	書記局対象税金学習会
25	組織活動者会議
29	
30	

※詳細は所属支部でご確認ください。